

平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 竹内製作所

コード番号 6432 URL <http://www.takeuchi-mfg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹内 明雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 神山 輝夫

TEL 0268-81-1100

四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	28,053	19.4	1,777	38.3	3,016	146.6	2,424	132.6
25年2月期第2四半期	23,503	14.3	1,284	219.0	1,223	—	1,042	—

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 3,486百万円 (196.7%) 25年2月期第2四半期 1,175百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	148.44	—
25年2月期第2四半期	63.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	47,972	33,910	70.7
25年2月期	51,051	30,554	59.9

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 33,910百万円 25年2月期 30,554百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	8.00	8.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,300	22.1	3,100	120.6	4,040	39.1	2,850	△14.2	174.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更、会計上の見積りの変更、修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期2Q	16,333,000 株	25年2月期	16,333,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年2月期2Q	1,135 株	25年2月期	1,135 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期2Q	16,331,865 株	25年2月期2Q	16,331,865 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの主力市場である米国及び欧州の当第2四半期連結累計期間（平成25年3月1日から平成25年8月31日まで）の経済は、米国においては、堅調な住宅需要により住宅市場は改善の動きが継続し、個人消費も回復傾向にあったことから内需が安定的に推移し、景気は総じて底堅く推移いたしました。欧州においては、後半になって一部経済指標に回復の兆しがみえるようになったものの、個人消費や設備投資が低迷し輸出も伸び悩んだことから、多くの国で景気は低調に推移しました。

このような環境の中で、米国での当第2四半期連結累計期間のミニショベル、油圧ショベル及びクローラーローダーの販売台数は、需要が増加したことから販売強化に取り組んだことにより、前年同期と比較して大幅に増加しました。一方、欧州での当第2四半期連結累計期間のミニショベル及び油圧ショベルの販売台数は需要の低迷により減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は販売台数が増加したことにより、280億5千3百万円（前年同期比19.4%増加）になりました。

利益面につきましては、円安により利益率が改善したことと原価低減により、営業利益は17億7千7百万円（前年同期比38.3%増加）となりました。また、経常利益は為替差益を11億5千5百万円計上したことなどにより30億1千6百万円（前年同期比146.6%増加）、四半期純利益は税金費用を5億9千3百万円計上したことにより24億2千4百万円（前年同期比132.6%増加）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 日本

日本では、欧州向けミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が減少したことにより、売上高は95億3千3百万円（前年同期比12.1%減少）、セグメント利益は円安により外貨建売上の利益率が改善したことなどにより、20億2千6百万円（前年同期比71.1%増加）となりました。

② 米国

米国では、ミニショベル、油圧ショベル及びクローラーローダーの販売台数が増加したことにより、売上高は124億5千9百万円（前年同期比69.3%増加）、セグメント利益は第2四半期から販売促進を図るために値引を行なったことなどにより、1億2千8百万円（前年同期比68.3%減少）となりました。

③ 英国

英国では、ミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が微減となりましたが、円安により英ポンド売上の円換算額が増加したことなどにより、売上高は28億7千2百万円（前年同期比14.1%増加）、セグメント利益は9千4百万円（前年同期比20.6%減少）となりました。

④ フランス

フランスでは、ミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が増加したことと円安によりユーロ売上の円換算額が増加したことなどにより、売上高は14億6千8百万円（前年同期比27.4%増加）、セグメント損失は2百万円（前年同期は9百万円のセグメント利益）となりました。

⑤ 中国

中国では、中国国内向け油圧ショベルの販売台数が減少しましたが、東南アジア向けミニショベルの輸出が増加したこと、また円安により元売上の円換算額が増加したことなどにより、売上高は17億1千9百万円（前年同期比5.9%増加）、セグメント利益は6千1百万円（前年同期比748.6%増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ30億7千8百万円減少し、479億7千2百万円となりました。これは主に、現金及び預金が21億7千6百万円増加しましたが、商社を通じて行なっていた連結子会社3社との取引を直接行なうようになったことから受取手形及び売掛金が32億6千万円減少、たな卸資産が25億2千5百万円減少したことによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ64億3千4百万円減少し、140億6千2百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少の理由と同様商流の変化により支払手形及び買掛金が62億6千2百万円減少、短期借入金7億1千9百万円減少したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ33億5千5百万円増加し、339億1千万円となりました。これは主に四半期純利益により利益剰余金が22億9千3百万円増加及び為替換算調整勘定が10億5千7百万円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して21億2千4百万円増加し、54億1千2百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間（平成25年3月1日から平成25年8月31日まで）における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は39億1千4百万円（前年同期は、5億4千4百万円の支出）となりました。

これは主に、仕入債務の減少額81億3千1百万円の支出がありましたが、税金等調整前四半期純利益30億1千8百万円、売上債権の減少額45億4千2百万円及びたな卸資産の減少額38億8千4百万円の収入によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は3億6千8百万円（前年同期比121.3%増加）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2億2千4百万円及び無形固定資産の取得による支出1億2千9百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は8億9千万円（前年同期比13.9%減少）となりました。これは主に、短期借入金の純減少額7億5千5百万円の支出によるものです。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の通期の連結業績予想につきましては、平成25年10月7日に発表しました業績予想から変更はありません。詳細は、平成25年10月7日発表の「平成26年2月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本業績予想における第3四半期以降の外国為替レートは、1米ドル=95円、1英ポンド=150円、1ユーロ=130円、1人民元=15.4円を前提としております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、第1四半期連結会計期間から、法人税法の改正に伴い、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は、軽微であります。

（4）追加情報

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,800,531	5,976,663
受取手形及び売掛金	24,061,769	20,801,337
商品及び製品	11,297,157	8,897,735
仕掛品	1,220,259	1,129,867
原材料及び貯蔵品	2,158,300	2,122,723
繰延税金資産	507,612	1,129,779
その他	679,150	921,860
貸倒引当金	△697,771	△891,768
流動資産合計	43,027,009	40,088,199
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,276,294	3,370,029
機械装置及び運搬具（純額）	864,047	843,544
土地	2,206,964	2,267,664
その他（純額）	391,197	347,694
有形固定資産合計	6,738,504	6,828,933
無形固定資産	379,770	541,162
投資その他の資産		
その他	1,044,646	660,840
貸倒引当金	△138,548	△146,716
投資その他の資産合計	906,097	514,124
固定資産合計	8,024,373	7,884,220
資産合計	51,051,382	47,972,419

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,031,397	9,768,947
短期借入金	1,609,480	890,000
未払法人税等	56,065	585,844
賞与引当金	133,500	156,001
製品保証引当金	454,316	678,186
その他	1,552,078	1,337,701
流動負債合計	19,836,837	13,416,680
固定負債		
退職給付引当金	122,361	120,524
役員退職慰労引当金	233,912	239,262
債務保証損失引当金	152,389	98,278
その他	150,913	187,334
固定負債合計	659,577	645,399
負債合計	20,496,414	14,062,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,632,948	3,632,948
資本剰余金	3,631,665	3,631,665
利益剰余金	25,533,369	27,827,094
自己株式	△3,250	△3,250
株主資本合計	32,794,732	35,088,457
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,272	9,126
為替換算調整勘定	△2,245,037	△1,187,245
その他の包括利益累計額合計	△2,239,764	△1,178,118
純資産合計	30,554,968	33,910,338
負債純資産合計	51,051,382	47,972,419

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	23,503,611	28,053,788
売上原価	19,715,887	23,620,369
売上総利益	3,787,723	4,433,418
販売費及び一般管理費		
運搬費	738,026	664,836
製品保証引当金繰入額	137,472	296,938
貸倒引当金繰入額	53,030	22,393
債務保証損失引当金繰入額	7,353	—
役員報酬	78,784	92,280
給料及び手当	528,313	615,752
賞与引当金繰入額	18,872	37,007
退職給付費用	27,469	16,584
役員退職慰労引当金繰入額	5,948	5,349
その他	907,746	905,031
販売費及び一般管理費合計	2,503,018	2,656,175
営業利益	1,284,705	1,777,243
営業外収益		
受取利息	9,870	9,382
受取配当金	1,276	1,277
補助金収入	28,571	—
違約金収入	43,092	—
為替差益	—	1,155,857
その他	53,216	87,993
営業外収益合計	136,025	1,254,511
営業外費用		
支払利息	9,526	7,556
貸与資産減価償却費	9,798	6,609
為替差損	158,070	—
その他	19,967	874
営業外費用合計	197,363	15,040
経常利益	1,223,367	3,016,714
特別利益		
固定資産売却益	2,205	12,730
投資有価証券売却益	3,017	—
特別利益合計	5,222	12,730
特別損失		
固定資産売却損	171	—
減損損失	—	11,187
特別損失合計	171	11,187
税金等調整前四半期純利益	1,228,419	3,018,257
法人税、住民税及び事業税	215,285	699,830
法人税等調整額	△28,975	△105,952
法人税等合計	186,309	593,878
少数株主損益調整前四半期純利益	1,042,109	2,424,379
四半期純利益	1,042,109	2,424,379

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,042,109	2,424,379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,557	3,854
為替換算調整勘定	143,481	1,057,791
その他の包括利益合計	132,924	1,061,646
四半期包括利益	1,175,033	3,486,025
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,175,033	3,486,025
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,228,419	3,018,257
減価償却費	296,035	363,918
減損損失	—	11,187
貸倒引当金の増減額(△は減少)	53,034	96,381
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,182	22,501
製品保証引当金の増減額(△は減少)	32,773	189,399
退職給付引当金の増減額(△は減少)	25,196	△1,836
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△115	5,349
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	7,353	△73,962
受取利息及び受取配当金	△11,146	△10,660
支払利息	9,526	7,556
為替差損益(△は益)	62,934	615,524
投資有価証券売却損益(△は益)	△3,017	—
固定資産売却損益(△は益)	△2,034	△12,730
固定資産除却損	7,027	608
売上債権の増減額(△は増加)	△3,895,222	4,542,675
たな卸資産の増減額(△は増加)	247,160	3,884,257
仕入債務の増減額(△は減少)	1,833,724	△8,131,260
その他の資産の増減額(△は増加)	△61,563	△375,377
その他の負債の増減額(△は減少)	△205,887	△257,043
その他	△50	△110
小計	△369,667	3,894,634
利息及び配当金の受取額	11,258	10,660
利息の支払額	△12,062	△10,343
法人税等の支払額	△173,661	△69,327
法人税等の還付額	—	88,897
営業活動によるキャッシュ・フロー	△544,134	3,914,522
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	504	△51,470
有形固定資産の取得による支出	△144,796	△224,475
有形固定資産の売却による収入	1,433	57,376
無形固定資産の取得による支出	△30,757	△129,602
投資有価証券の取得による支出	—	△19,970
投資有価証券の売却による収入	3,017	—
貸付けによる支出	△1,940	△300
貸付金の回収による収入	1,028	487
その他	5,155	△142
投資活動によるキャッシュ・フロー	△166,354	△368,097

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△950,729	△755,420
配当金の支払額	△80,978	△128,775
リース債務の返済による支出	△2,189	△6,088
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,033,897	△890,283
現金及び現金同等物に係る換算差額	60,228	△531,479
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,684,157	2,124,661
現金及び現金同等物の期首残高	6,657,731	3,287,593
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,973,573	5,412,255

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への売上高	10,848,818	7,359,164	2,517,960	1,153,015	1,624,652	23,503,611	—	23,503,611
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,273,417	29	2,245	4,331	104,757	11,384,781	△11,384,781	—
計	22,122,235	7,359,194	2,520,206	1,157,346	1,729,409	34,888,392	△11,384,781	23,503,611
セグメント利益	1,184,342	406,153	118,837	9,892	7,278	1,726,504	△441,798	1,284,705

(注) 1. セグメント利益の調整額△441,798千円には、セグメント間取引消去△122,759千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△319,038千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への売上高	9,533,229	12,459,263	2,872,532	1,468,766	1,719,996	28,053,788	—	28,053,788
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,654,260	—	6,798	10,039	213,076	11,884,173	△11,884,173	—
計	21,187,489	12,459,263	2,879,331	1,478,806	1,933,072	39,937,962	△11,884,173	28,053,788
セグメント利益又は損失(△)	2,026,702	128,726	94,299	△2,541	61,762	2,308,948	△531,704	1,777,243

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△531,704千円には、セグメント間取引消去△192,550千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△339,154千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。